



発行所

(一社)福島県電設業協会
発行人 大槻 博太
〒960-8114
福島市松浪町9-6
(福島県電設会館)
TEL (024) 533-6226
FAX (024) 533-6235
E-mail: info@fukudensetsukyo.or.jp
編集印刷 福島建設工業新聞社
福島市西中央2-59

謹賀新年
本年も相変わらぬご指導
ご支援をお願いいたします
一般社団法人 福島県電設業協会

県民に信頼される技術集団へ

新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。
当協会の事業活動に対して、日頃より格別のご高配を賜り改めて御礼を申し上げます。

勢の変化によるエネルギー危機や不安定な円安も含む諸物価の高騰が続く中で、資材価格の高止まり、資材不足や納入遅れ、加速度的な労働者不足など、業界を取り巻く状況も日々厳しさを増しております。また、最低賃金の上昇や原材料価格

アップが適切に売上価格に転嫁が進まない状況での社会的負担の動きが継続しており、これらへの対応も求められております。
一方、昨年4月に適用となった「時間外労働時間」の上限規制への対応も会員各社が様々な方策を講じながら手立てを模索しており、まだ一定の対策が整った状況でない中で2年目を迎えることとなります。



一般社団法人 福島県電設業協会
会長 大槻 博太

年頭あいさつ

このような中で、今後の社会情勢は見通しにくく、新年度を迎え、我々が担っている社会的役割の大きさを再認識しながら、気を再認識しながら、気を

大規模化する災害への対応するインフラ整備等の防災減災への取組みとともに、根本対策である気候変動への具体的な対

今年度の具体的な事業活動については、高校生等対象の「インターンシップ事業」「女性技術者トールカサロン」「1級電気工事施工管理技士試験準備講習会」「現場研修会」などの人材育成事業を中心に実施していくと考えています。

また、「時間外労働の上限規制」等働き方改革の問題に対しては、適正な工期の確保や設備工事の工期末に過大な残業等の

本年も変化する諸課題に適切に対応しながら「県民に信頼される技術集団」となるよう、今後とも会員一同、技術力の研鑽に努めて参りますので、本年も引き続きご指導ご支援をお願いいたします。

を緩めないで対応に努めていく必要があると考えております。
今年度は、大震災第2期復興・創生期間も5年目となり次期の対策や予算が話題となっております。

今年度は、大震災第2期復興・創生期間も5年目となり次期の対策や予算が話題となっております。

先口アゼルバイジャンでCOOP29が開催されましたが、「地球温暖化対策はエネルギー供給に

シブ事業の実績のある高等学校生徒を対象に「電設業人材育成制度」を創設し、今後地元業界で活躍が期待される人材等の顕彰を行い、若手人材の地元定着の一助を促していきたいと思います。

また、県土木部との意見交換会とともに各支部と出先機関との意思疎通を図り、成果物の品質確保や風通しの良い受発注環境の整備に努めていく

負担がより軽減できるような発注機関への要請や関係団体との連携の強化などさらに対応していく必要があると考えております。

人材育成中心に活動展開

また、県土木部との意見交換会とともに各支部と出先機関との意思疎通を図り、成果物の品質確保や風通しの良い受発注環境の整備に努めていく

また、「時間外労働の上限規制」等働き方改革の問題に対しては、適正な工期の確保や設備工事の工期末に過大な残業等の

F-REI整備
県内企業の元請活用を
大槻副会長が国交省に

県建設産業団体連合会は、令和6年12月9日に

潤の確保対策、被災地特例措置の継続などを求めた。働き方改革関連では

適正な工期確保や業務効率化施策の一層の推進を訴え、特に民間工事への国

要望活動には、支援団体の代表らと同党県議

議員が参加。県建設産業大槻副会長(当協会)と鈴木武男副会長、

高島亮常務理事兼事務局長が東京・永田町の自民党会館で党本部役員や本

県選出国會議員に要望した後、佐藤憲憲、佐々木恵

高橋副大臣(左から3人)に要望内容を説明する大槻副会長(同2番目)



高橋副大臣(左から3人)に要望内容を説明する大槻副会長(同2番目)

要望は①公共事業予算②復旧・復興工事の円滑化③働き方改革の推進④適正な利潤の確保⑤県内企業の活用⑥5項目。

働き方改革では、全公共事業における週休2日を前提とした適正な工期の確保はもろろん、提出書類の共通化や書類簡素化、工事検査の効率化、建設DXの活用など、あらゆる観点から労働時間削減に向けた取り組みを推進するよう求めた。適正利潤の確保に向け、発注・施工時期の平準化なども改めて要望した。

分断発注やJV活用などにより、大規模事業や高度な技術が必要な工事における県内事業者の活用を訴え、特にF-REIの施設整備は地域の雇用拡大、地域振興にも効果があることを強調した。

また、県土木部との意見交換会とともに各支部と出先機関との意思疎通を図り、成果物の品質確保や風通しの良い受発注環境の整備に努めていく

また、「時間外労働の上限規制」等働き方改革の問題に対しては、適正な工期の確保や設備工事の工期末に過大な残業等の

※従来蛍光灯器具FSA42001F VFN9とiDシリーズ40形5200lmタイプ(直付XLX450DHNT LE9)との比較。新電力料金目安単価:25円/kWh(税込)[家電公正取引協議会が発出した「新電力料金目安単価27円/kWh(税込-一般家庭用)」から消費税相当額8%を抜いた金額で算出。]年間点灯時間3000時間、従来蛍光灯器具の交換費用(器具代・ランプ代)含む。 パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 福島電材営業所 〒963-8014 福島県郡山市虎丸町21-10 EME 郡山ビル6階 ☎024-939-7731

Panasonic LEDリニューアルが、経営に効いた。
コスト回収、約3年*
職種・用途にフィット
業務を止めずに導入
iDシリーズ
一体型LEDベースライト

復興と地方創生の 新たなステージに向けて

年頭所感

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

建設業に携わる皆様には、社会資本の整備や維持管理、除雪への対応はもとより、災害発生時には応急対策などの災害支援に尽力いただいているところであり、昼夜を問わずに献身的な取組と御尽力に深く感謝を申し上げます。

東日本大震災と原発事故から間もなく14年が経過する中、避難地域では、4つの町に認定された全ての特定帰還居住区域において除染・解体作業が進められているほか、県産農産物の輸出入量が過去最高を記録し、県内への移住者数も過去最多を更新するなど、これまで続けてきた挑戦の成果が目に見えつつあります。

一方で、廃炉と汚染水の処理水対策を始めとした原子力災害に伴う様々な課題に加え、急激に進む人口減少など、依然として困難な課題が山積して



福島県知事
内堀 雅雄

「見て」「食べて」「感じて」等の再生を支える道路のほかに、防災力の向上に必要となる河川の改修など、原発事故からの復興に必要なインフラ整備に着実に取り組んでまいりま

また、人口減少対策につきましても、急激な人口減少のスピードをいかに緩やかにしていくかが重要となつてきていることから、様々な主体と危機感を共有しながら、出会い・結婚から妊娠・出産・子育てのライフステージに

新しい年を迎え、謹んで新春の御挨拶を申し上げます。皆様には、平素より本県の建築行政の推進について多大なる御理解と御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

県土木部建築総室事業展望

「永く生きる建築」実現 プロジェクト着実に進行

結ぶに「ひとつ、ひとつ、実現する」を指し、皆様との連携を密にしながら、次世代に継承できる質の高い建築物「永く生きる建築」の実現に向けて取り組んでまいりま

建築物の脱炭素化推進

県土木部長 矢澤 敏幸



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

建設業に携わる皆様には、社会資本の整備や施設の維持管理はもとより、災害対応など、昼夜を問わずに献身的な取組と御尽力に深く感謝を申し上げます。

東日本大震災と原発事故から間もなく14年が経過する中、避難地域では、全ての特定帰還居住区域の町民の帰還や他地域からの移住促進が図られるなど、これまで続けてきた

年頭所感

東日本大震災と原発事故から間もなく14年が経過する中、避難地域では、全ての特定帰還居住区域の町民の帰還や他地域からの移住促進が図られるなど、これまで続けてきた

人と環境を明日へつなぐ、
ニノテックのシステムエンジニアリンク

Engineering & Engineer LINK
株式会社ニノテック

NINOTEC 代表取締役社長 樽川 啓

本社 / 〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL (024) 935-1700 FAX (024) 935-1706

支店 / 仙台 営業所 / いわき・福島・県南 出張所 / 南相馬
https://www.ninotec.co.jp/

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

空調・冷熱製品
電材住設備製品、家電製品

三菱電機住環境システムズ株式会社
福島支店

〒963-8005 郡山市清水台2-13-23 郡山第一ビル9F
TEL 024-973-6151 FAX 024-973-6153

ヤンマーエネルギーシステム株式会社
いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL (0246) 581-5811
TEL (0246) 581-5811
FAX (0246) 581-5811

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージェネレーションシステム

OKADA

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター
岡田電気産業株式会社

【本社】 〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL (0246) 25-6111 FAX 25-6101

白須郡	河川	TEL (0248) 27-3385
須賀郡	賀山	TEL (0248) 72-7136
南会津郡	山南	TEL (024) 952-5455
北会津郡	山北	TEL (024) 923-3298
多賀郡	津方	TEL (024) 939-3081
喜望峯町	多賀	TEL (024) 927-0480
富岡町	富岡	TEL (0242) 37-2660
原町	原町	TEL (0241) 21-8585
常磐郡	常磐	TEL (0242) 36-5150
富原町	富原	TEL (0240) 21-2370
馬場町	馬場	TEL (0244) 22-5105
福島市	福島	TEL (0244) 35-1234
福島市	福島	TEL (024) 546-3700
福島市	福島	TEL (024) 553-1181
いわき市	いわき	TEL (0246) 28-6111
いわき市	いわき	TEL (0246) 62-3122

岩手・宮城・山形・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟
電材営業所 66カ所
住設建材営業所 27カ所



人材育成と建設業

白河支部長

車田 昭

厚生労働省の推計によると、本年は高齢者（65歳以上）の全人口に対する割合が30%に迫る『2025年問題』に直面する年となり、この超高齢化社会の加速が社会全体に与える影響は深刻な問題となっています。

それは我々建設業界においても同様であり、就業者の高齢化は他業種に比べて著しく、そこに若者の建設業への関心・興味の薄れが拍車をかけるかたちで、労働環境の改善に遅れが生じている現状があると感じております。

我々は重要なライフラインを取扱う者として、技術者としての誇りとやりがいを持って技術の研鑽に日々努めておりますが、それを継承して更に高みを目指す意欲のある人材がいなければ衰退の一途をたどってしまいます。

働き方改革への順応や給与体系の改善など、他にも抱える課題はたくさんありますが、当協会の活動を通して得られる情報と知識を最大限活用して、すべての会員企業が地域に貢献できる存在として更に飛躍できる年となるよう協会活動に取り組んでまいります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



技術で地域社会へ貢献

郡山支部長

三瓶 良幸

世界情勢は複雑化しており戦争、紛争、内戦や米中関係の緊張、気候変動、経済不安などが課題となり、引き続き社会や経済に多大な影響を与えていますが、2025年は世界的な安定社会を期待するばかりです。

そんな中でも急速に進化する技術や環境が求められる時代において電気設備の役割はますます重要であり、再生可能エネルギーの普及やスマートグリッド、さらにAIを駆使した高度な技術の導入など、新たなニーズや変化に対応するため柔軟な対応力と新しい技術への積極的な取り組みが必要です。

また、電気業界は地域社会に直接影響を与える仕事であり技術力の向上とともに、地域社会との連携がますます重要になっていきます。

企業が持続的な成長を実現するためには、時代の変化に対応できる柔軟性と地域から信頼される姿勢を大切にすることが必要で、技術革新と信頼の積み重ねを通じて、次世代につながる、つなげることで、今後も地域に求められる企業としての地位を確立することが業界全体の発展に寄与するものです。

本年も業界、力を合わせて、より良い未来を作り上げていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



働き方改革

福島支部長

大槻 博太

建設業における人手不足による経営へのダメージは深刻化し、人手不足倒産が急増しました。

我々業界においては、人材のミスマッチ（職務内容、労働条件そして組織風土が若者に受け入れられない）等々を分からずに経営していた経営者が多くいた事が、問題を大きくしてきたのではないかと感じます。

また、若者の仕事に対する価値観の変化！と中小企業の新卒退職者が年々増加している現状を業界に知らせる術がなかった事が悪化の一途をたどったのではないのでしょうか？

新人への教育課程を明確にせず、古い体質の中で新人を「もてあそぶ」形になってしまったのではないかと感じます。

まずは就職した企業の業界を理解させ、社内のキャリアステップを明確にし、将来を見せる努力！と社内アンケート等で社員間の人間関係等を風通しの良い形にして古い社風の改善等、我々には多くの問題があったはずなのに目をつぶってしまった事が若者の心が離れてしまった大きな要因ではないかと思われまます。

「今までは！」では通用しない時代です。我々経営者の改善を進め若者をリードできる社長になりたいと思う新年です！

支部長 年頭あいさつ



乙巳は成長、成果の年

会津支部長

佐藤 春幸

「乙」は、物事の初芽や成長の初期段階で未熟で柔らかく、自然の流れの中でゆるやかな成長の状態を表し、「巳」は自らの殻を破り、孵化（ふか）を遂げ一つの形を完成させ、さらに新しい段階へ進む準備が整った状態を表します。つまり『乙巳』は、成長の速度は人それぞれで、中には時間がかかる人もいます。早い人は具体的な成果が現れ始め、大きな結果を手にする年になるそうです。

昨年、建設業界にとって「働き方改革・超過残業規制」へ本格的な対応開始の年となりましたが、DX化による更なる業務効率化と勤務時間管理の徹底、残業抑制や現場施工管理・工期厳守等、大変苦慮しました。

また、資材価格高騰も続き、特にケーブルは12月中旬で銅ベースが1トン142万円とかなり高く、カスタムキュービクルは納期が8カ月以上もかかる状況が続いているので、今年も、予算管理・工程管理はかなり苦労する年になりそうです。

巳年は株価が上昇しやすく、過去の不況からの回復や蓄積が期待されると言われています。一日も早くインフレから脱却することを願います。

当協会も『乙巳』の年のように、脱皮し成長していくために、様々な面で課題を洗い出し、目標を立て一つ一つポジティブに行動し成長と成果の年になるように、微力ながら意見・提案を出していきたいと思っています。



チャレンジ精神

相双支部長

渡部 昌彦

2024年はパリオリンピックとパラリンピックが開催され、アスリートの熱い戦いに興奮冷めやらず、寝不足が続きました。

その中でも、ルールも得点方式も解らずに見始めたスケートボードストリート男子。ラン2本のうちの最高得点とベストトリックの5回のうちの上位得点2つとの合計点で争われ、予選の点数は決勝には持ち越さず順位が決まります。世界ランキング1位で臨んだ小野寺選手は、最後まで難しい技に挑むも失敗し、無念の予選敗退。決勝に残った、東京オリンピック金メダリストの堀米選手は、最終試技を残し7位とメダル圏外。それでも、難度を下げて確実な技でメダルを取りに行かずに、続けて失敗している、大技に再トライし、大逆転で金メダルを勝ち取りました。

弛まぬ努力で培った己の力を信じ、プレッシャーと戦いながらも、可能性が数パーセントの最高難度の技に挑戦する。常に自分との戦いであり、成功や失敗は結果でしかない。滑り終われば、国籍も関係なく、同じ競技に挑む者同志、リスペクトし、称えあう。その姿を見た時、「無難に予選通過を狙って、それからだろう」とか、「確実にメダルを確保しにいかないのか」などと思った自分が恥ずかしくなりました。

2025年はデフリンピックが11月15日から東京で100周年記念大会として開催されます。デフとは耳が聞こえない人を指す英単語で、2001年に「オリンピック」の名称使用許可が出て、この名称に変わったそうです。また、アスリートの活躍に心躍る日がやって来ます。そんなアスリートには遠く及びませんが、地道に努力し、チャレンジする一年にしたいと思います。



新しい時代の幕開け

いわき支部長

丹野 勇治

2024年は、建設業界の中小企業にとって今までにない規制等で革新を迫られる新しい時代の幕開けとなったと思われまます。

政府の方針は、「働き方改革法」や「インボイス制度」等は、企業にとってはなかなかの難題として横たわるものであり、対応できない会社は退場を余儀なくされるものと理解しています。

身近には、工期が不足するという問題があります。人口の減少による働き手の不足、時間外労働を好まない若者の増加、面倒な技術を必要としない職種への転職等を背景に担い手不足となり従来の工事期間では対応できないといった問題です。

この問題は、建設業界だけでなく発注者を含めたオール関係者で対応をしていかないと解決しない大きな問題となってきています。建設業関係の各団体も発注者と意見交換を行いながらより良い方法を見出して対応していくとしています。

いわき支部においては、福島県のいわき支部の出先機関にご協力を頂きながら「若い技術者の育成」「作業時間の短縮」等をテーマに、意見交換会を空調衛生工事業協会いわき支部と合同で行う等の新しい試みにチャレンジしています。

発注者側も受注者側も立場は違えど“担い手不足、は、同じく抱えている問題です。2025年も技術研修会、意見交換会を通して、“担い手の教育、が実施できれば建設工事に興味を持って頂けたり、技術の向上、現場管理の方法等のレベルアップに繋がり、建設業界が抱える問題の解決の提案となればと考えています。

2025年

当協会は、電気保安の確保とエネルギーの合理的な使用を通じて、地域社会の発展に貢献します。

電気の使用はご安全に！

あんぜん、きづく、あんしん

東北電気保安協会

総合コンサルタント 省エネ

福島事業本部	福島市矢矧町1-22	☎(024)526-1311
福島事業所	福島市矢矧町1-22	☎(024)526-2111
原町事業所	南相馬市原町区上沢佐字原田432-1	☎(0244)22-3568
郡山事業所	郡山市富田町福川原1	☎(024)932-6054
白河事業所	白河市十三原道上3-51	☎(0248)22-6066
いわき事業所	いわき市好間町上好間字洞42-1	☎(0246)36-1177
会津事業所	会津若松市北町大字上荒久田字村北147	☎(0242)32-3350

技術と信頼を誇る
電気、機械の総合メーカー!!

DAIZEN

大全電機株式会社

〒984-0002 仙台市若林区卸町東五丁目7番18号
TEL(022)288-0701代 FAX(022)288-0705

高品質で省エネ — LEDランプはレディオック

LEDiOC

岩崎電気株式会社

〒963-8071 http://www.iwasaki.co.jp
郡山市富久山町久保田字伊賀河原34 HDビル 伊賀河原2階
TEL(024)900-9002 FAX(024)900-9001

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電線資材一式卸

株式会社 トベ

宮城県岩沼市押分字南谷地86-5
TEL(0223)25-6701

■福島営業所	福島市瀬上町字桜町3-12-3	☎(024)553-8551代
■福島西営業所	福島市大森字街道下57-1	☎(024)544-6228代
■郡山営業所	郡山市安積4-277	☎(024)937-2462代
■原町営業所	南相馬市原町区北原字本屋敷153	☎(0244)23-6106代
■相馬営業所	相馬市椎木字北原104-1	☎(0244)35-6350代
■いわき営業所	いわき市平塩字出口43-5	☎(0246)76-1055代
■いわき南営業所	いわき市鹿島町御代字大一田1-1	☎(0246)76-1055代

**新明電材は
電設資材の総合商社です**

「どこよりも安く、早く、確実に」
確かな商品供給力でお客様をバックアップします

福島県内営業所	いわき営業所 TEL.0246-72-1007
	郡山営業所 TEL.024-962-7015

電設資材のベストパートナー
新明電材株式会社

一賛助会員募集一

(一社)福島県電設業協会は、顧客に高性能・高品質・高効率な設備のトータルシステムを適正価格で提供することで新しいニーズを掘り起こします。

【賛助会員の特典】

- ・機関紙をはじめ各種広報資料をお送りします
- ・名刺等の肩書きに賛助会員の表示ができます

※詳しくはホームページをご覧ください

実務に役立つ知識深める

県立会津工業高校 石田 悠樹

今回のインターンシップでは、実際の業務を通じて、グループでの協力やコミュニケーションの重要性を学ぶことができました。特に、何かの建築物や、配線などを進める際の状況によって働く動く、大きな計画を実行している中でどう効率のよい行動、素早く対応する力が必要だとわかりました。

3日間という短期間ながら、現場のリアルな仕事に触れられたことは非常に価値のある経験で、今後においてもとても良い経験として大いに活かせると思います。

この3日間のインターンシップでは、電気設備の設置や運用の具体的な方法、そして作業の手順です。例えば、アッテネーターや配電盤の取り付け、チャンネルベースを用いた効率的な作業の進め方を理解しました。国産品の重要性や、耐震対策の必要性も学びました。天井の高さ調整や空調設備の設置が、建築の中でいかに重要かを実感しました。

今回の経験は、実務に役立つ知識を深める良い機会となり、今後の進路や学習にいい参考となりました。現場で得た知識を活かして、さらに成長できるよう努力をしていきたいです。

自分の将来考える参考に

県立平工業高校 市川 遼太

今回のインターンシップを行うにあたって、やる前までは、実際に会社に行って仕事をするのがとても不安でした。

1日目の感想は、まず、実際に働いている所に行き、見学し、自分たちが普段、使っているものや、見ているものがどのように、作られているかを見ることができ、良い経験になりました。

2日目は、前日とは違い、見るだけでなく、自分で第2種電気工事士の実技をやることができよかったです。自分が一番難しいと感じたのは、単線図から、複雑図に直す作業でした。

3日目は、実際に工事している現場に行き、どのように工事しているかを学ぶことができました。また、午後にあった社長のお話も、社会人になるためにどのように心構えをするかなど、ためになるお話もしてくださってありがとうございました。

この3日間を通して実際に働いている人を見ることができ、これから、自分が大人になるときに、どのようなことをしたいか、どんな企業に入りたいかなど、考えるときに、とても参考になると思いました。そして、この3日間忙しい中、お世話をしてくれた、吉田様、横須賀様、小野様、仙坂様、植田電機株式会社の皆様、本当にありがとうございました。今回の経験を今後も、しっかり生かしていきます。

仕事への理解深めた3日間

県立勿来工業高校 我妻 海人

インターンシップを行う前の感想は、楽しみと心配の二つでした。楽しみは、どのような方と一緒に作業ができてどのような作業をするのかが楽しみでした。心配は会社の方に教えられたことをしっかりとできるのか心配でした。

3日間での感想は、1日目の午前に行った高所での作業です。僕は、14mは怖くないだろうと下から見て思っていたのですが、実際に高所作業車に乗って14m上がってみると本当に高く驚きました。電気系の方々、高い所で重い物を持って作業をするというので尊敬と感謝でいっぱいです。

2日目は、午後の内線課の調査です。電気会社が現場の調査をするというのを初めて知りました。3日目は午前のLANケーブルの作り方です。LANケーブルは色の順番が決まっていたり、線の太さが本当に細く、LANケーブルを作るのが結構苦戦しました。

末永雅登様、佐々木光二様この度は、僕たちのために分かりやすい様々な会社説明、緊張をしている僕たちへの優しい接し方本当にありがとうございました。総務部、配電課、内線課、送電課、通信課のみなさん、3日間本当にありがとうございました。

3日間楽しく電気会社の事を知ることができました。電気系の作業は危険なこともたくさんあるが、その倍楽しいことがあるというのを気付きました。みなさんのおかげで電気科に入学して本当によかったと思いました。今回は僕たちのためにインターンシップを計画してくれありがとうございました。

電気工事の楽しさ理解

県立平工業高校 水澤 陽太

私はこのような職場体験をさせて頂くのは初めての経験なので、入社日前日までは楽しみという気持ちよりも緊張感が大きかったです。

1日目は、会社の説明と現場の見学という内容でした。具体的な仕事内容はとても勉強になりました。そして、電気工事は社会に大きく貢献できることを知ることができました。

2日目のパイプを曲げる作業は綺麗に曲げることが出来ずに苦労しましたが良い思い出になりました。2日目と3日目のケーブル工事はずっとやっていたいと思うほど楽しかったです。パソコン実習も、やり方を理解するとどんどん楽しくなっていました。

この3日間は楽しくて充実していました。電気工事の楽しさやカッコよさを知れて、電気の道に進むという決意が出来た私にとって大切な時間でした。

本当に優しくて緊張をほぐしてくださった宮内様、私に電気工事の楽しさを教えてくださった緑川様、私達に優しく寄り添ってくださった岡部様、3日間支えてくださった嵐電気工事株式会社の皆様、本当にありがとうございました。

働いてみたいと感じた研修

県立平工業高校 木村 暖仁

僕は、このインターンシップを行う前は、どんなものやことを見学できるのだろう、何を実習するのだろうと楽しみに思っていたのと、会社の雰囲気などで不安だったのが両方ありましたが、インターンシップで会社を見てみたらものすごく雰囲気が良く、生き生きとした所だったので、驚きました。

1日目は、5人とも少し不安でみんな早めに来ていて、10分前になったら入ろうとしていましたが、会社の皆さんが僕たちを見るたびに入ったらどう？中にいたほうが暖かいよと声をかけてくださりとても嬉しかったし、ここで不安がなくなりました。その後の説明などもとても丁寧に雑談なども交えながらやっていて、とてもリラックスして集中することができました。

2日目は、現場の見学と実習で、どちらも丁寧に説明してくださりよく理解することができました。3日目は昨日の続きで、現場の人たちともよく話し、そのことを理解することができました。僕はこのインターンシップで現場の説明などを生かせるようにしたいし、学んだ事は忘れないでいたいです。

三浦電気工事株式会社様この度はお世話になりました。初めは緊張していましたがとても温かい会社でリラックスすることができました。僕もぜひ三浦電気工事株式会社様の所で働いてみたいと思いました。

充実したインターンシップ

県立勿来工業高校 岡 柚希

私は、3日間のインターンシップに対して不安と期待が大きかったです。インターンシップでの課題がしっかりできるかなどの不安と、インターンシップでどのようなことを体験できるかの期待で一杯でした。

1日目は、担当者の方からの安全教育の説明としてビデオ視聴しました。現場を体験しないと考えられないような事故対策があり、とても印象に残っています。また、午後には川前支所庁舎工事現場の見学をさせていただきました。現場でしか見ることのできない配線の仕方やスイッチなど埋込みのものに専用の磁石をつけて、外側からでも見つけ出せる工夫がされていてとても興味深かったです。

2日目は、CAD実習と金山倉庫の実習でした。使ったことのないソフトでCAD実習ができ、見本と同じように作成できたのですごく達成感がありました。また、金山倉庫の実習では、複雑図の練習やパイプを曲げたり、15mの高さまで上がることもでき、貴重な体験でした。

3日目は、積算実習とディスカッションでした。実際に自分で材料を出して見積書という形で完成させることができました。また、ディスカッションでは、先輩方のお話を聞くことができ、社会人の大変さを知ることができました。

3日間を通して、会社でしか味わえない緊張感を感じることができ、学校生活でも意識していこうと考えました。

最後に、浦島部長様、大平様、篠崎様、3日間大変お世話になりました。充実したインターンシップにすることができました。本当にありがとうございました。

インターンシップ 感想文

県立会津工業高校
県立平工業高校
県立勿来工業高校

社会に貢献できる仕事

県立平工業高校 吉田 琉生

岩電機工事株式会社様のインターンシップに参加させていただき、3日間という短い期間ではありましたが、電気工事の仕事について深く知ることができ、大変貴重な経験をさせていただきました。

1日目は、会社のことについて詳しく知るために、会社説明のお話をさせていただき、CADの操作を学びました。CADの練習では、普段触れることがないソフトに戸惑いながらも、先輩社員の方の丁寧なご指導のもとで、少しずつ操作に慣れていくことができました。宗像様、芳賀様、ありがとうございました。

2日目は、実際に現場へ行き、小名浜へ導く、小名浜道路を管理する所へ行きました。普段は入ることができない場所だったので、とても新鮮で、電気工事の仕事ができない場所はない位、電気関係のものがたくさんありました。大澤様ありがとうございました。

そして、3日目最大のハイライトは、高所作業車に乗らせていただいたことです。地上から見上げる景色とは全く違い、すごく街並みが一望でき、とても気持ち良かったです。あの眺めは一生忘れられないです。青天目様ありがとうございました。

今回のインターンシップを通して電気工事の仕事は、電気配線をするだけでなく、安全に配慮しながら、社会に貢献できる仕事であることを深く理解しました。この経験を活かし、社会に貢献できるようになりたいです。この度は、貴重な時間をありがとうございました。

学びを就職活動に生かす

県立勿来工業高校 菅 健人

インターンシップ前はどんな事をやるのか緊張と不安もありましたが楽しみでもありました。

1日目は職場での安全教育と2種の実技を学びました。安全教育では現場でどんな危険があるかを確認するためにKY活動（危険予知）を必ずする事が大事だと学びました。2種の実技は、ケーブルの切り方を学びました。ここでは、いろいろなケーブルの切り方を教えていただき、とても為になりました。

2日目は、2種と、1種の実技、JW-CAD、AutoCADを体験しました。1種の実技では、実際に試験に出た問題を自分の力で、複雑図を書けて良かったです。また実際に製作後に動作試験をして正しく動作したので良かったです。CADでは平面図にコンセントやスイッチを入れる作業でとても大変でした。またどんな照明器具を選定するかの作業ではどうしたら明るい照度の家になるかをしっかり考えて照明器具を選ぶ事が出来てうれしかったです。

3日目は現場見学で中央市場様と山菱様の現場へ行って、中央市場では、ダウンライトの付け方を学びました。またケーブルラックなどが見れて良かったです。山菱では、実際にキュービクルを見て、中にLBSや直列リアクトルがあり、とても大きくてびっくりしました。またパイプの曲げ加工をやってみて上手く曲げる事が出来なくて、とても悔しかったのですがコツを教えていただいて、上手に曲げる事が出来ました。また、水素を燃料に使ったトラックに試乗体験をしました。

このインターンシップで会社や仕事の事を学べたので来年の就職活動に活かせればと思いました。また資格を多く取って職業選択の幅を広げたいと思いました。

鈴木健司様をはじめ、大和電設工業株式会社の皆さまには、3日間大変お世話になりました。とても充実した3日間でした。本当にありがとうございました。

仕事の楽しさ、大変さ知る

県立会津工業高校 椿 逞

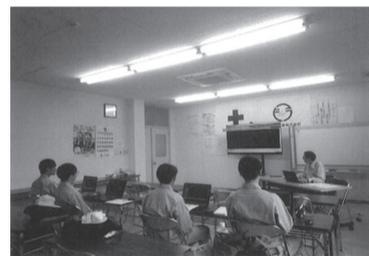
3日間のインターンシップを通して、感じたことは、仕事の楽しさと大変さです。3日間で体験したことはどれも楽しく、大変でしたが、それは仕事の中ではごく一部に過ぎないと思い、今回したこと以外にもたくさん仕事があり、仕事をこなしている人は素晴らしいと感じました。インターンシップ3日間はとても疲れましたが、社会に出たら、毎日続くので社会人の人達はすごいと感じました。

3日間の体験ではしたことのない作業ばかりでとても楽しかったです。1日目は、マンションの改修工事見学に行き、スイッチを埋め込む穴を開けたり、プルスイッチの照明を外したり、押し入れの天井に穴を開ける作業をして、ひきまわしというノコギリで壁に穴を開ける作業は少し難しかったですがしっかりと切ることができたのでよかったです。午後は消防署の大規模改修工事を見学しに行き、工事が始まったばかりであり作業している場を見ることができなかったのが残念でした。

2日目の分電盤作成では、二種でやったことの延長のような作業でした。二種を受けて半年以上過ぎたので工具をしっかりと扱えるか心配でしたが思いのほか、しっかりと扱うことができたのでよかったです。電工ナイフの扱いだけは難しく、ニッパーを使ってケーブルを切ることができました。

分電盤組み立ては、今回は四口でしたが、大きな現場になると十口にもなると聞きおどろきました。作業が終わった後はパイプベンダーで鉄パイプを曲げる体験をしたり、ハーネスを付けたり、ステップを板材に打ち込む体験をさせていただきました。鉄パイプを曲げることはとても力がいいると思いましたが思ったよりも軽い力で、体重をかけると簡単に曲がりおどろきました。

3日目はCAD実習ということで、学校でもやったことのないことをしました。平面図にスイッチや照明を書き出すことは単純そうでしたが、やってみると難しく柱などに気を付けて書かないといけないので大変でした。パソコンに打ち出す作業でもクリックしたら違う表記がでてきて混乱してしまいましたが、手書き通りに表示することができたのでよかったです。



貴重な体験、将来に役立てる

県立勿来工業高校 櫻 優大

まず、今回インターンシップをさせていただいて、仕事の辛さや、楽しさをたくさん学ぶことができました。朝は、朝礼だけで終わるのかと思ってたが、ラジオ体操もやった。朝あまり動かない体のまま仕事をするのは辛いと思うのでラジオ体操で体を動かせるのは、良かったです。

1日目は浄水場のしくみを分かりやすく教えていただきました。その時に、学校で学んでいる知識を活かせる内容があったので楽しく学ぶことができました。ジェイ・ケイ・リアルタイムのみなさんは、自分も作業をすることもあるけど、だいたい、他の企業の方々やってもらってる時に指示を出しているということは、初めて知ることができました。

また個人的には住宅の配線工事をしたいと考えていたが、今ではあまり住宅の工事は無いということを教えていただいて、将来のことを考えることのきっかけにもなり、すごく良い体験をすることができたので良かったと思います。

2日目は、一日中現場での作業を初めて体験することができました。学校でも見たことのある消防設備の点検をできたのは、あまりできない体験だと思うので一日を通して点検をすることができ、良かったです。重く、長い道具を使い、高い工場の天井を点検するのは、筋肉も使うし、集中力も必要だったので大変でした。ですが、自分のやってみたくい仕事だったので、体験することができ、やりがいを感じる仕事だと思いました。

3日目のCADも学校とは違ったものを行いました。図面は見たことがなく、照明器具の量がとても多く戸感いましたが、自分なりに工夫をして作業できたので良かったです。また積算の拾い出しでは、ミスが多くしてしまいました。自分はとても難しい作業だと感じたので、ていねいな作業を心がけていました。後半は、ミスがあまりなかったのでていねいな作業をして良かったと思いました。

また、インターンシップで自分の身近なセキュリティのことも教えていただくことができました。防犯のカメラは大切で、カメラに付いているスピーカーなどでも防犯の対策ができることを知りました。今のカメラにはいろいろな性能がある。スマホでも見ることができたり、360度見ることができたり、ズームの性能が良く、200m先を見ることができたり、録画されているから見返すことができるということなどの便利な機能付きのカメラが多いということを知ることができました。

この、ジェイ・ケイ・リアルタイムさんでインターンシップをすることができ、たくさんの方が学べました。この大切で貴重な体験は自分の将来に活かせるようにしたいと思います。また、社会に出たら、この3日間よりも辛いことがあると思うので高校生のうちにしっかりと社会に出れる、準備をしておきたいと思いました。

近藤さん(東陽電事)が金賞

電気工事技能競技全国大会

女性の部 内堀知事に受賞報告



(右から)内堀知事、近藤さん、石川社長

「結果を残すことができて良かった」と話し、同社の研修棟で行った7カ月の練習や、大会当日の苦勞などを振り返った。随行した東陽電事工の石川格子社長は、練習や大会本番を通して、やり抜く力や集中力が備わり、業界で働いていくことの自信につながったと思う」と述べ、一層の活躍に期待を寄せた。

令和6年11月27、28日に横浜市の横浜アリーナで開かれた第5回電気工事技能競技全国大会の女性の部で、東北ブロック代表として出場した近藤あゆみさん(東陽電事)が金賞・国土交通大臣賞を受賞した。女性の部金賞受賞は県勢初。近藤さんは12月25日に県庁を訪れ、内堀雅雄知事に受賞を報告した。

大会は全日本電気工事工業組合連合会主催。平成26年度から2年に一度開催している。女性の部には全国9ブロックから各1人が参加。盤面に情報盤キヤベネットや照明器具、LANモジュラーコンセントなどを制限時間内に取り付け、仕上がりの品質や作業中の不安全行動などを審査した。近藤さんは、内堀知事

「結果を残すことができて良かった」と話し、同社の研修棟で行った7カ月の練習や、大会当日の苦勞などを振り返った。随行した東陽電事工の石川格子社長は、練習や大会本番を通して、やり抜く力や集中力が備わり、業界で働いていくことの自信につながったと思う」と述べ、一層の活躍に期待を寄せた。

新年あいさつ

「結果を残すことができて良かった」と話し、同社の研修棟で行った7カ月の練習や、大会当日の苦勞などを振り返った。随行した東陽電事工の石川格子社長は、練習や大会本番を通して、やり抜く力や集中力が備わり、業界で働いていくことの自信につながったと思う」と述べ、一層の活躍に期待を寄せた。

将来に希望の持てる業界に

日本電設工業協会会長 文 誠一

と認識しております。この年度から27年度までの行動計画であり、重点取組として五つの柱で構成されています。

「J-ECA FAIR」成しています。一つ目の柱は、時間外労働の上限規制適用を促進することです。

「J-ECA FAIR」成しています。一つ目の柱は、時間外労働の上限規制適用を促進することです。

「J-ECA FAIR」成しています。一つ目の柱は、時間外労働の上限規制適用を促進することです。

「J-ECA FAIR」成しています。一つ目の柱は、時間外労働の上限規制適用を促進することです。

「J-ECA FAIR」成しています。一つ目の柱は、時間外労働の上限規制適用を促進することです。

「J-ECA FAIR」成しています。一つ目の柱は、時間外労働の上限規制適用を促進することです。

9歳で第1種電気工事士合格

石川 禾奈子さん 東陽電気工事女社長 石川社長



石川格子東陽電気工事社長の長女・禾奈子さんが第1種電気工事士試験に合格した。9歳での合格は極めて珍しいケースで、この1年のうちに第2種、第1種を突破する快挙を成し遂げた。禾奈子さん「うれしい、達成感がある」と合格を喜び、次の課題は「実務経験」となる挑戦に目を輝かせている。

禾奈子さんは、3歳から会社に入社し、完

成前の現場も見学するなど、幼少期から電気工事士が身近で、憧れの存在だった。石川社長に背中を押され、電気工事士試験の受験を志した。

毎年2回(上期、下期)受験のチャンスがある電気工事士試験に、初めて挑んだのは令和5年度の第2種試験上期で、当時は小学校2年生。学科試験の専門用語等で用いられている漢字の読解は難しく、大人でも実務に携わっていないと難解な単語も多い。5年度は上期、下期とも学科で不合格となり、漢字や単語を理解するため、同社の若手社員の協力を得ながら、過去問をこなすなど懸命に励んだ。

勉強時間は1日当たり約2時間。ピアノや英語の絵画などを習っており、その合間を縫って取り組んだ。勉強で学んだ知識は使用する工具や材料の名称にまで及ぶ。「学科試験には関係ないが、技術を学ぶために覚えたほうが便利だから」と禾奈子さん。努力の成果もあり今年度上期の学科試験をパスした。

学科試験の次は技能試験。試験当日に与えられた課題を、時間内で図面通りに完成させなければならぬ。平日頃から工事を得意としていたが、工具を満足に扱えるだけの筋力が足りなかった。特にリングスリーブによるケーブルの接続は圧着

ペンチを使いこなす握力が必要のため、不得意分野だった。

実技試験対策として、学校への送迎などの際にハンドグリップを使用し、握力を強化したほか、事前公表課題13問を満遍なく練習し、小学校3年生となった今年8月、第2種に合格。このときから「将来の夢は電気工事士」と明確に口にするようになったという。

合格後すぐに今年度下期の第1種試験の準備に

移り、石川社長や社員を支えもあり、12月13日の第1種試験に見事合格。学校で結果を確認した時は、思わず歓喜の声を上げたそう。免状の正式な交付には3年以上の実務経験が必要となるため、電気工事士への挑戦は今後も続く。

今年の第1種試験受験者は計5万5111人。うち3万4955人が技能試験に臨み、1万7004人が合格した。合格率は約33.66%。

赤、青、緑、冬空に映えるイルミネーション!この季節になると街の所々で目にするのができます。明るく、冷たい色落ちつく色等、冬ならではのイルミネーションを楽しむことができます。

電気が、姿こそ見せませんが、我々の生活基盤を支える大事な資源です。日本国内で初めて電気が送電されたのは、明治20年(1887年)であり、東京は南茅場町にあった日本初の火力発電所・第2電灯局からの架空送電であったようです。

県、国などへ 新年あいさつ

当協会は1月8日、福島市の協会事務所にて今年度第4回正副会長総務委員会合同会議を開いた。

大槻博太会長、永井博丹野勇治副会長、佐藤春幸総務委員会副委員長、渡部昌彦相双支部長、野内忠宏専務理事が出席。令和7年度の各支部の展望について懇談し、今後の協会事業などに関して協議した。

終了後、新年あいさつ

年男 年女

▽白河支部 車田昭(旭電設工業(株) 昭和52年生) 青田純(株青田電気商会 昭和28年生)

▽相双支部 八巻裕真(旭電設工業(株) 昭和52年生) 青田純(株青田電気商会 昭和28年生)

▽会津支部 中島則弘(株富士工業商会 昭和52年生)



県土の安全安心に一丸

(一社)福島県建設産業団体連合会 会長 長谷川 浩一

大なるご理解と協力を頂いておられますことに対し、感謝申し上げます。

昨年、円安や世界各地における安全保障環境の悪化等に起因する資材価格の高騰などの影響に

より、我々建設産業界に於いても納入遅延・品薄など適正な利潤の確保が断たれ、建設業に於いては、民間建築を中心とした中止や事業の見直しなど厳しい状況が続いており、企業の経営環境にも大きな影響を及ぼす。

今後とも、頻発化、激甚化する自然災害に対応するとともに、県民各位の安全・安心、平穏な日常生活確保のため、構成団体と連携を密にしながら、社会インフラの守り手として産産連一丸となって

県土の安全・安心をしっかりと担って行く考えです。

終わりに、貴団体のご発展と会員皆様のご健勝を心祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

赤、青、緑、冬空に映えるイルミネーション!この季節になると街の所々で目にするのができます。明るく、冷たい色落ちつく色等、冬ならではのイルミネーションを楽しむことができます。

電気が、姿こそ見せませんが、我々の生活基盤を支える大事な資源です。日本国内で初めて電気が送電されたのは、明治20年(1887年)であり、東京は南茅場町にあった日本初の火力発電所・第2電灯局からの架空送電であったようです。

新年あいさつ

大なるご理解と協力を頂いておられますことに対し、感謝申し上げます。

昨年、円安や世界各地における安全保障環境の悪化等に起因する資材価格の高騰などの影響に

より、我々建設産業界に於いても納入遅延・品薄など適正な利潤の確保が断たれ、建設業に於いては、民間建築を中心とした中止や事業の見直しなど厳しい状況が続いており、企業の経営環境にも大きな影響を及ぼす。

今後とも、頻発化、激甚化する自然災害に対応するとともに、県民各位の安全・安心、平穏な日常生活確保のため、構成団体と連携を密にしながら、社会インフラの守り手として産産連一丸となって

県土の安全・安心をしっかりと担って行く考えです。

終わりに、貴団体のご発展と会員皆様のご健勝を心祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

赤、青、緑、冬空に映えるイルミネーション!この季節になると街の所々で目にするのができます。明るく、冷たい色落ちつく色等、冬ならではのイルミネーションを楽しむことができます。

電気が、姿こそ見せませんが、我々の生活基盤を支える大事な資源です。日本国内で初めて電気が送電されたのは、明治20年(1887年)であり、東京は南茅場町にあった日本初の火力発電所・第2電灯局からの架空送電であったようです。

赤、青、緑、冬空に映えるイルミネーション!この季節になると街の所々で目にするのができます。明るく、冷たい色落ちつく色等、冬ならではのイルミネーションを楽しむことができます。

電気が、姿こそ見せませんが、我々の生活基盤を支える大事な資源です。日本国内で初めて電気が送電されたのは、明治20年(1887年)であり、東京は南茅場町にあった日本初の火力発電所・第2電灯局からの架空送電であったようです。

赤、青、緑、冬空に映えるイルミネーション!この季節になると街の所々で目にするのができます。明るく、冷たい色落ちつく色等、冬ならではのイルミネーションを楽しむことができます。

電気が、姿こそ見せませんが、我々の生活基盤を支える大事な資源です。日本国内で初めて電気が送電されたのは、明治20年(1887年)であり、東京は南茅場町にあった日本初の火力発電所・第2電灯局からの架空送電であったようです。

機能7-in-1

- ブレーカ探査
- ケーブル探査
- 埋設線探査
- 漏電点探査(死線)
- 回路電圧表示

Superラインチェツカ TLC-C形

T.gami 株式会社 戸上電機製作所 東北オフィス
TEL 022-295-5571 FAX 022-295-5573

未来のダイナミックなテクノロジーに応える
ワイムの配電盤事業

配電盤、動力盤、分電盤メーカー

株式会社 ワイム ISO9001取得 ISO14001取得

[本社・山形工場] 山形市十文字1318-5 [千歳工場] 北海道千歳市泉沢1007-72
TEL.023-686-4316 FAX.023-685-1011 TEL.0123-28-3377 FAX.0123-28-3379
[福島営業所] 福島市吉倉吉田119-1 TEL.024-546-1321 FAX.024-546-1322 https://www.yamagatadenki.co.jp

TOSHIBA 照明器具・LED光源・配線器具

東芝ライテック株式会社 郡山営業所

郡山市桑野4-2-2 TEL: 050 (3033) 6510
http://www.tlt.co.jp/

URL http://www.towagp.co.jp/

東和電機工業株式会社

受配電制御システム設計製造
中央監視システム設計
各種プラント制御システム
空調・衛生計装制御盤の設計製造
新エネルギーシステム関連事業
コージェネレーションシステム関連事業
認定キュービクル・耐熱形分電盤設計製造

郡山営業所 〒963-8025 郡山市桑野3-19-8
コーボ寺山1F TEL.024-933-3299 Fax.024-934-5178

Challenge & Creative TOWA

ご利用ください、本紙 Web
www.fk-news.co.jp

購読会員無料ID発行中

購読会員ページの項目
□購読会員ニュース(速報版) □入札公告情報 □完工高ランク
□建設予算 □建設関係資料 □発注見通し □住宅関係資料

福島建設工業新聞社
お問い合わせは TEL 024-534-7456

配電盤 制御システムメーカー

FURUKAWA 古川電気工業株式会社 郡山支店

支店長 小野寺 優

福島県郡山市若葉町11-23 ☎ (024) 934-0859
FAX (024) 934-0861

本社/仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場/仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所/北日本・仙台・東京・横浜・関西・栃木・名古屋